

This is a newsletter from Shinshu University Global Education Center (GEC).
In case this email newsletter is unreadable, please try the online version
http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/gec/about/publications/docs/newsletter_vol58.pdf

◆◆◆ Vol.58 2016.3.8 ◆◆◆

◆◆◆
信州大学グローバル教育推進センター ニュースレター
Shinshu University Global Education Center (GEC) Newsletter

◆◆◆

◇◆◆
発行：信州大学グローバル教育推進センター(GEC)
<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/gec/>

[今号の目次]

- * ごあいさつ
- * 最近の出来事
- * 信大NOW NO.96/97
- * スタッフ近況報告
グローバル教育推進センター 特任教授 津田大介先生
- * 生活ちょっとコラム

■ □
□ ごあいさつ

みなさん こんにちは！

信州松本は、三寒四温でだんだん暖かくなってきていますが、桜が咲くにはもう少しかかりそうです。

サッカーのJリーグが開幕し、松本山雅FCはロアッソ熊本と対戦しました。残念ながら黒星スタートとなりましたが、これから切り替えて勢いを作ってほしいですね。

それでは、今日も元気にニュースをお伝えしていきます！

■ □
□ 最近の出来事

★平成27年度学長オフィスアワーを開催

平成27年11月26日に、学長オフィスアワーが学長室で開催されました。

学長オフィスアワーは、学生が普段接する機会の少ない学長との直接対話の場として、意見交換をしたり、学生からの要望を聞いたり、また学長から学生へのメッセージを伝える場として開催されているもので、濱田学長就任後初の開催となりました。

今回は、韓国・ベルギー・スリランカ出身の留学生7名が出席しました。自国と日本の大学事情の違いや、留学生活での体験談や感じたこと、困っていることなどを話し、濱田学長も1つひとつの問いかけに丁寧に応えていました。

詳しくはこちら↓↓↓

<http://www.shinshu-u.ac.jp/topics/2015/11/27-9.html>

★遠藤特別特任教授にタイ王国ナレースワン大学より名誉博士号を授与

2015年12月20日、タイ ナレスワン大学において、先鋭領域融合研究群カーボン科学研究所の遠藤守信特別特任教授に対して、工学の名誉博士号がタイ王国シリントーン王女殿下から授与されました。

バンコクでの特別講演会における講演とカーボンナノチューブ研究の功績に対してナレスワン大学が2015年5月25日の理事会で決定したものです。

詳しくはこちら↓↓↓

<http://www.shinshu-u.ac.jp/topics/2016/01/post-10.html>

★繊維学部が消防庁 消防大学校 消防研究センターと連携協定を締結

繊維学部は消防庁 消防大学校 消防研究センターと教育・研究両面で協力し合う連携協定を締結し、消防活動における個人装備に関する共同研究や実験・評価設備の相互利用を目指します。

消防研究センターは日本で唯一の消防の科学技術に関する総合研究開発機関で、火災の原因究明のための調査・試験をはじめ、先進的な消防資材や機材の研究開発などを行っています。

一方、繊維学部では消防士が着用する個人防護服などの研究を進めており、「研究を深化するために豊かな研究蓄積のある消防研究センターの協力を得たい」としてセンターに連携協定の締結を提案し、センターが応じました。

詳しくはこちら↓↓↓

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/textiles//news/2016/01/69952.html>

★2015年秋期「グローバル教育推進センター修了発表会」が開催されました。

2016年2月9日(火)に、「グローバル教育推進センター修了発表会」が開催されました。

この発表会は、信州大学で半年または1年の留学を終えて帰国する交換留学生、半年の日本語・日本学短期プログラムを終えて帰国する短期留学生、または半年の日本語研修コースを終えて信州大学の大学院に入る留学生や教員研修留学生が、学んだ日本語を用いて、自らが興味を持つテーマや故郷、専門などについてスピーチするものです。

今回は30名の留学生が発表し、学校やアルバイトなどの日本での留学生活を通して学んだことや、好きな日本のアイドルについて、日本人の印象についてなど多様なテーマでスピーチしました。

信州大学の教職員や学生をはじめ、一緒に日本語を学んだ留学生、留学中にお世話になった一般市民の方など50人以上が参加し、活発な質疑応答も行われ、充実した発表会となりました。

詳しくはこちら↓↓↓

<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/gec/globaleducation/news/2016/02/2015-2.php>

■ □
□ 信大NOW No.96/No.97のご案内

信州大学のニュース、歴史や人にまつわる記事、イベントや

公開講座の紹介、研究者の研究内容など、信州大学が良くわかる
広報誌「信大NOW」最新号の目次を紹介します。

<No.96>

- “着る”生活動作支援ロボット
上肢下肢一体化モデル発表！
curara(クララ)

- [特集]信州大学伝統対談
濱田学長×スタジオジブリ 宮崎吾朗さん
信大には、独創力を育む環境がある。

- 先鋭領域融合研究群 最前線シリーズ03
国際ファイバー工学研究所
新素材開発鼎談

- 信州大学農学部発
“とうがらしWORLD”

- 膨張黒船による随伴水一次処理法の開発
～環境影響が少ない資源採掘に前進～

- 旧制松高同窓会による
「サロンあがたの森 ー松高生の青春を振り返るー」
が開催されました。

etc.

<No.97>

- 大学の地域貢献度ランキング
大学の地域貢献度に関する全国調査2015
4年連続総合1位！

- 先鋭領域融合研究群 最前線シリーズ04
山岳と動植物と人の総合研究
山岳科学研究所

- 平成27年度 長野市耕作放棄地におけるソルガムきび活用調査共同研究
“ソルガムきび”の魅力を探る
ソルガムきび健康食品コンペティション

- “次世代農業”の可能性を拓け！
加速するアグリビジネス創出フェア2015

- 教育学部発！地域志向研究
[ブナの実活用プロジェクト]ブナプロ！

- 医療の現場に革新を！
医療機器製品・部品メーカーによる
技術シーズ展示会2015

- 信州大学名誉教授称号授与式 2015.12.1

etc.

全文は信州大学の公式Webサイト上でデジタルパンフレットとして公開されていますので、ぜひご覧ください。

↓ ↓ ↓

<http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/publication/#publication>

■ □

□ スタッフ近況報告 グローバル教育推進センター 特任教授 津田大介先生

皆さん、こんにちは。ほとんどの方々には「初めまして」になります。昨年6月に着任しました津田です。海外派遣強化・支援部門を担当しています。今後どうぞ宜しくお願いします。

私はこれまで三十数年間、複合機をはじめとするオフィス機器・ソリューション・サービス関係の企業で研究開発、技術企画、産学官連携に携わってきました。そして、今回信州大学でグローバル教育に関わる新しいお仕事に携わる機会を頂き、とてもエキサイティングな気持ちです。

私の海外経験は社会人になってから、そしてもう20年以上前のこととなりますが、サンフランシスコ郊外のシリコンバレーにある関連会社の研究所で3年間、電子ペーパーのプロジェクトに入って研究活動に携わりました。家族と共に外国人として生活するとても貴重な経験でした。当時はインターネットが立ち上がる前後で、基本的には何でもまだ電話を使って拙い英会話力でやらなければいけなかったことや、日本の新聞(紙)が数日遅れで届いていたことを思い出します。辞書も紙の分厚いものを使っていましたね。今でしたら全然違った生活になっているんだろうなと、環境変化の大きさを感じます。

昨年、当時kindergartenに通っていた息子が、その時とっても仲の良かった現地の友達の家とkindergartenを約20年ぶりに訪れ、その後今度はその友達がカリフォルニアから東京に来て息子と再会するという、両サイドの親にとってちょっとした感動的なことが起こりました。それが実現したのも、SNSで互いを見つけ、それぞれ限られた旅行スケジュールの中で、会えるタイミングをピンポイントでぎりぎりまで調整できたお蔭です。皆さんも先進技術を使いながら旧交を温められる機会が増えてきているのではないのでしょうか。

さて、私自身は東京・神奈川から松本に移ってきて9か月ほど経ちましたが、この街・周辺地域をとっても気に入っています。こここのところ、おいしいお蕎麦屋さん、そして居心地のいいカフェを探すことを楽しんでいます。もっとしたいことは、アフター5に行くいいお店を開拓することですがこちらはこれからです。皆さん、お薦めのお店がありましたら外国からでも是非ご紹介下さい。

■ □

□ 生活ちょっとコラム ～和風月名～

1年は12ヶ月ありますが、それぞれの月に日本語の名前があることは知っていますか？

- ①睦月(むつき) ②如月(きさらぎ) ③弥生(やよい)
④卯月(うづき) ⑤皐月/早月(さつき) ⑥水無月(みなづき)
⑦文月(ふみづき) ⑧葉月(はづき) ⑨長月(ながつき)
⑩神無月(かんなづき) ⑪霜月(しもつき) ⑫師走(しわす)です。

これらの月名は、その季節をととてもよく表しています。

【3月】春になり、草木が生い茂るという意味の「弥生（いやおい）」から弥生という名前になりました。

【5月】田んぼに稲（早苗・さなえ）を植える月なので早月といい、また「皐」の漢字には「神に捧げる稲」という意味があるため、皐月と表記するようになりました。

【10月】日本全国の神々が出雲大社に集まり、各地では神様が留守になることから神無月と呼ばれています。逆に、出雲では特別に10月のことを「神在月（かみありづき）」を呼んでいるそうです。

日本では「弥生さん」や「皐月さん」「葉月さん」などの氏名の方がいます。その人たちは十中八九、その月の生まれです。日本では有名な、スタジオジブリの「となりのトトロ」にでてくるサツキちゃんも5月生まれです。

私は高校生のときにととてもお世話になった先生がいますが、その方も弥生というお名前でした。毎年3月になり、カレンダーなどで弥生という文字を見ると、「弥生先生はお元気だろうか」とくたくたにお手紙やメールを書いてみたりします。

その他の月の由来も様々で、日本の季節や文化を知ることができます。カレンダーをめくりながら、日々の季節の移り変わりを感じて過ごしたいですね。それでは、また！

●○○●○○●修了者データベース登録のお願い○○●○○●○○●
グローバル教育推進センターでは、留学生の帰国後のフォローアップの一環として、データベースの作成と活用をすすめています。まだこのフォームを提出されたことのない方は、ぜひ記入にご協力下さい。
このニュースレターの配信先メールアドレス変更もこちらからお願いします。
<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/gec/cheer/inbound/alumni/graduates-database/>
●○○●○○●○○●○○●○○●○○●○○●○○●○○●○○●○○●○○●○○●○○●

◆配信元：信州大学グローバル教育推進センター(GEC) 文責：田中
〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1
Tel: 0263-37-3360 / Fax: 0263-37-2181
<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/gec/>

◆連絡先：iad@shinshu-u.ac.jp
*各種お問い合わせ
*配信停止希望
*メールアドレスの変更のご連絡
*情報掲載のご希望
*ご意見、ご感想 など
